

長島ダムが完成して15 年、役割・理解を再認識

- 11月18日に開催した、「第14回奥大井接岨湖もみじまつり」にて、完成15周年を迎えた「長島ダム管理所」をより多くの方に知っていただくため、ダム内部見学会を開催。
- 長島ダム管理所から見える前黒法師岳が初冠雪を迎える寒さの中、当日は、あいにくの雨模様となり予定していた「湖面巡視体験」を降雨のため中止しましたが、ダム内部見学に約70名の方にご参加いただきました。
- アンケートより、小さなお子様からご年配の方に「たのしかった!」「初めてダムの中に入ったが、非常に興味深かった」「子供等を連れてまた来たい」等の声をいただきました。
- また、長島ダムに近接する資料館やまびこでは、秋の味覚 物産市や井川線DB機関車ミニトロッコ乗車体験など、たくさんの方々に楽しんでいただきました。



長島ダムを望む



大井川鐵道奥大井湖上駅と接岨湖を望む



ダム内部見学の様子

開催概要

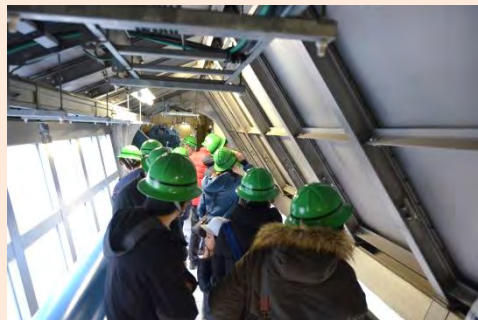
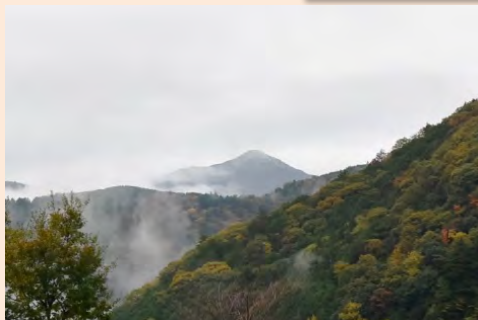
開催日 平成29年11月18日(土)
開催名称 第2弾「奥大井接岨湖もみじまつり」
開催場所 長島ダム管理所・資料館やまびこ
実施主体 長島ダム水源地域ビジョン推進会議
開催内容 堤内見学ツアー・物産市・ミニトロッコ乗車体験 など



長島ダム位置図

- 見学者の中には、ダムの高さに驚く人もいました。
- また、ダムの重要性(役割)を再度認識していただきました。
- まつりの中では、地域の方が物産市を同時開催しました。親子連れの来場者も高所作業車への乗車体験で楽しんでいただけました。

ダム内部見学



物産市

